

令和7年度《後期》 危険物取扱者試験案内

一般財団法人 消防試験研究センター高知県支部

〒780-0823 高知県高知市菜園場町 1-21

四国総合ビル 4 階 4 0 1 号

TEL 088-882-8286 FAX 088-882-0043

消防法（昭和 23 年法律第 186 号）第 13 条の 5 第 1 項の規定により高知県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

受験手続は電子申請をご利用ください（<https://www.shoubo-shiken.or.jp>）

- パソコン・スマートフォンから24時間電子申請（インターネット申込み）できます。
- 申込み方法は、（一財）消防試験研究センターホームページ、試験案内でご確認ください。
- 試験案内は（一財）消防試験研究センターホームページでもご覧いただけます。



◎ 受験地が（高知市）の試験は 全種類【午前】と【午後】に分けて実施します

【午前】【午後】の試験時間帯は当支部が指定し、受験者自身での選択はできません。

集合時間・試験開始時間は、受験票に記載しますので必ず確認し、間違えないようご注意ください。

◎ 受験願書受付期間

電子申請：受付開始日の 9 時から受付終了日の 23 時 59 分までの 24 時間受付。

書面申請：郵送の場合、受付終了日の消印有効。持参の場合、8 時 30 分から 17 時（土日・祝日除く。）

・・・・・・・・・・ 試験日・受験地・受験願書受付期間・合格発表予定日等 ・・・・・・・・・・

試験日	受験地	試験種類	試験開始時間等	受験願書受付期間 (電子・書面同一)	合格発表予定日
10月19日(日)	四万十市	全種類	10:00集合 10:30開始	8月29日(金)) 9月11日(木)	11月6日(木)
10月26日(日)	高知市	全種類	【午前】 10:00集合 10:30開始 【午後】 13:30集合 14:00開始		11月13日(木)
令和8年 1月25日(日)	高知市	乙 種 第 4 類 の み	【午前】 10:00集合 10:30開始 【午後】 13:30集合 14:00開始	11月21日(金)) 12月4日(木)	令和8年 2月12日(木)

◎試験の中止、日程や会場の変更など最新の情報については（一財）消防試験研究センターのホームページに掲載します。必ずご自身で確認をお願いします。

令和7年8月

この試験案内には、受験手続から合格後の免状交付申請手続まで詳しく記載していますので、最後までよく読んで、記載されている内容を承知したうえでお申込みください。

申込みされた方は、試験案内に記載された全ての事項を承知されたものとみなさせていただきます。手続終了まで大切に保管してください。

目 次

試験日・受験地・受験願書受付期間・合格発表予定日等	1
1 試験種類と取扱いができる危険物の種類	3
2 甲種危険物取扱者試験	4
3 乙種危険物取扱者試験	6
4 丙種危険物取扱者試験	7
5 複数種類の受験	7
6 試験の方法	7
7 受験手続から免状交付までの流れ(電子申請)	8
(書面申請)	9
8 受験願書の記入例 (A 面、B 面、B 面裏)	10
9 試験手数料について	13
10 受験票及び写真について	14
11 試験当日、その他の注意事項	16
12 合格基準	16
13 合格発表	16
14 免状交付申請の手続及び免状の交付	17
15 問い合わせ先	18
別表 1 化学に関する学科等の例・別表 2 化学の授業科目例	19
試験会場 (予定)	22

1 試験種類と取扱いができる危険物の種類

危険物取扱者試験には、甲種、乙種（第1類～第6類）及び丙種があります。

甲種及び乙種は、下記の危険物の取扱い及び定期点検、保安監督ができます。また、甲種及び乙種の危険物取扱者が立会えば危険物取扱者免状を取得していない方も取扱い及び定期点検を行うことができます。

丙種は、第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱い及び定期点検を行うことができます。

試験種類		取 扱 い が で き る 危 険 物	
甲 種		全 て の 種 類 の 危 険 物	
乙 種	第1類	酸 化 性 固 体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類、硝酸塩類、よう素酸塩類、過マンガン酸塩類、重クロム酸塩類等 これらを含有するもの
	第2類	可 燃 性 固 体	硫化リン、赤リン、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等 これらを含有するもの
	第3類	自然発火性物質 及 び 禁水性物質	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄リン、アルカリ金属（カリウム及びアルキルリチウムを除く。）金属の水素化合物、金属のリン化物、カルシウム又はアルミニウムの炭化物等 これらを含有するもの
	第4類	引 火 性 液 体	特殊引火物、第一石油類、アルコール類、第二石油類、第三石油類、第四石油類、動植物油類
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物、ニトロソ化合物、アゾ化合物、ジアゾ化合物、ヒドラジンの誘導体等 これらを含有するもの
	第6類	酸 化 性 液 体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等 これらを含有するもの
丙 種		危険物の規制に関する規則（以下「危規則」という。）第49条に定めるもの	第4類の危険物のうち、ガソリン、灯油、軽油、第三石油類（重油、潤滑油及び引火点130度以上のものに限る。）第四石油類及び動植物油類（取扱いはできるが、取扱作業の立会いはできない。）

2 甲種危険物取扱者試験

一定の受験資格が必要です。また、資格を証明するための書類の提出が必要となります。

(1) 受験資格及び証明書類

区分	対象者	大学等及び資格詳細	受験願書資格欄 記入略称 《注1》	証明書類 《注2》
[1]	大学等において 化学に関する学科 等を卒業した方 (専門職大学の前期課程を修了した方) (P.19の別表1参照)	①大学、短期大学、高等専門学校 ②大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③高等学校・中等教育学校の専攻科 (修業年限が2年以上のものに限ります。) ④防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤専門職大学の前期課程を修了 ⑥専修学校《注3》	大学等卒	卒業証明書 又は 卒業証書 ※学科等の名称が明記されているもの
[2]	大学等において 化学に関する授業 科目 15 単位以上 修得した方 (P.19の別表2参照)	①大学、専門職大学、短期大学、 専門職短期大学、大学院、専門職大学院 ②高等専門学校の専門科目 ③大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④防衛大学校、防衛医科大学校、 水産大学校、海上保安大学校、 気象大学校、職業能力開発総合大学校、 職業能力開発大学校、職業能力開発短期 大学校、外国に所在する大学等 ⑤専修学校《注3》	15 単位 《注4》	単位修得証明書 《注5》 又は 成績証明書 ※修得単位が明記されているもの
[3]	乙種危険物取扱者 免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、 危険物製造所等における危険物取扱いの 実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状 及び実務経験 証明書《注6》
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の 交付を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第3類 ○第2類又は第4類 ○第5類	4 種類	乙種危険物取扱者免状
[4]	修士・博士の学位 を有する方 (P.19の別表1参照)	修士、博士の学位を授与された方で、化学に 関する事項を専攻した方(外国の同学位も 含む。)	学位	学位授与証明書 又は 学位記 ※専攻等の名称が明記されているもの

《注1》「受験願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

《注2》証明書類は受験願書B面裏、各種証明書等貼付欄に貼付してください。

これまで証明書類については、原則として原本を提出していただいていたましたが、令和6年7月1日から証明書類の写し（コピー）を提出することができるようになりました。

証明原本からコピーをとる際には、証明書類の全体が確認できるもので、印影がかけていないものとしてください。

卒業証書、学位記の原寸が大きいものは、縮小コピーしたものでも差し支えありません。

《注3》専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

○専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し

○専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面又はその写し（21ページ書式例1参照）

《注4》大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます。

《注5》「単位修得証明書」は、21ページ書式例2を参照してください。

《注6》「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面裏の様式を使用して直接記入押印してください。

〈備考〉

※ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

※ 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます（コピー可）。

（2）試験科目、問題数及び試験時間

甲種試験には試験科目の免除はありません。

試験科目（ ）内は略称		問題数	合計	試験時間
①	危険物に関する法令（法令）	15 問	45 問	2時間30分
②	物理学及び化学（物化）	10 問		
③	危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20 問		

3 乙種危険物取扱者試験

受験資格は必要ありません。

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 () 内は略称		問題数	合計	試験時間
①	危険物に関する法令（法令）	15 問	35 問	2 時間
②	基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10 問		
③	危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10 問		

(2) 試験科目の免除

①既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、「法令」・「物化」の全問が免除になります。

※受験願書 A 面の科目免除欄の「受けている」に○をし、免状のコピーを受験願書 B 面裏に貼付してください。

②乙種第 1 類又は第 5 類の受験者で、火薬類免状を有する方は、申請により「物化」の一部、「消火」の一部が免除になります。

※科目免除を受ける方は、受験願書 A 面の科目免除欄の「受ける」に○をし、免状のコピーを受験願書 B 面裏に貼付してください。

免除資格者		免除種類	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
①	乙種危険物取扱者免状を有する方	全類	法令	全部免除	0 問	10 問	35 分
			物化	全部免除	0 問		
			性消		10 問		
②	火薬類免状を有する科目免除の一部免除申請者	第 1 類 第 5 類	法令		15 問	24 問	1 時間 30 分
			物化	一部免除	4 問		
			性消	一部免除	5 問		
① + ②	乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有する科目免除申請者	第 1 類 第 5 類	法令	全部免除	0 問	5 問	35 分
			物化	全部免除	0 問		
			性消	一部免除	5 問		

〈備考〉火薬類免状とは次の免状をいいます。

◇甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）

◇甲種、乙種の火薬類保安責任者免状（火薬類取締法）

4 丙種危険物取扱者試験

受験資格は必要ありません。

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 () 内は略称		問題数	合計	試験時間
①	危険物に関する法令 (法令)	10 問	25問	1 時間15 分
②	燃焼及び消化に関する基礎知識 (燃消)	5 問		
③	危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 (性消)	10 問		

(2) 試験科目の免除

試験科目の免除については、下記のとおりです。

免除資格者に該当し、免除を希望される方は、次の 2 種類の証明書類を提出してください。

①消防団員歴を証明する書類の原本又はその写し (消防団長等が証明するもの。)

②消防学校の教育終了証の写し (消防学校長が証明するもの。)

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5 年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第 51 条第 4 項の消防学校の教育訓練のうち、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	法令		10 問	20 問	1 時間
	燃消	全部免除	0 問		
	性消		10 問		

5 複数種類の受験

複数種類の受験には、異なる時間帯に受験する**併願受験**と、同一時間帯に受験する**複数受験**があります。書面申請での受験願書は、受験する種類ごとにそれぞれ 1 枚ずつ作成し、申請してください。電子申請でも申請できます。

(1) 併願受験

10月26日 (日) 高知市での試験に限り、乙種第 4 類と丙種の試験を、午前と午後で受験することができます。

(2) 複数受験

既に乙種の免状を持っている方に限り、同一時間帯に他の乙種の試験を、乙種第 4 類を除く 3 種類まで受験できます。この場合、試験時間は 1 種類につき 35 分ずつです。

複数受験者の受験数別試験時間

受験数	試験時間
2 種類	35 分 × 2 種類 = 1 時間 10 分
3 種類	35 分 × 3 種類 = 1 時間 45 分

6 試験の方法

試験は、マークシート方式の筆記試験です。

甲種及び乙種については五肢択一式、丙種については四肢択一式で行います。

7 受験手続から免状交付までの流れ

電子申請（（一財）消防試験研究センターホームページから申請）

※手続きされる前に必ず（一財）消防試験研究センターホームページでの説明をご覧ください

受付開始日の9時から受付終了日の23時59分まで受付。
新規に団体での電子申請をご希望の場合は、事前に高知県支部にご連絡ください。
過去3年以内に受験し、同じ試験を再受験する場合には、証明書は不要で電子申請することができます。
（前回の受験票又は結果通知書が必要です。）

試験手数料の払込み

試験手数料（非課税） 甲種 7,200 円 乙種 5,300 円 丙種 4,200 円
（当センターホームページ及び13ページ「9 試験手数料について」を確認）

受付完了メールの受信

試験手数料の入金確認後に当センターから送信します。

受験票ダウンロード可能メールの受信

試験日の約10日前に当センターから送信します。

受験票のダウンロード・印刷

受験票は受験者が印刷してください。印刷した受験票の記載事項を必ずご確認ください。
（当センターホームページ➡電子申請トップの受験票印刷からダウンロードし印刷）
（14・15ページ「10 受験票及び写真について」を参照）

受験

写真を貼った受験票を必ず持参し、受験票記載の集合時間までに着席してください。試験についての説明を行います。（16ページ「11 試験当日、その他の注意事項」を確認）

合格発表

受験者全員に結果通知書を郵送します。（16ページ「13 合格発表」を参照）

免状交付申請の手続

免状交付申請書を高知県支部に郵送又は持参してください。（17ページ「14 免状交付申請の手続及び免状の交付」を参照）

免状交付

申請後おおむね1か月以内に交付します。

電子申請 問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター電子申請室 専用電話：0570-07-1000（有料）
受付時間：9：00～17：00（土日・祝日除く。）

書面申請（試験案内・受験願書・払込用紙を入手して申請）

※手続きされる前に必ず令和 7 年度《前期》危険物取扱者試験案内をご覧ください。

試験案内・受験願書・払込用紙配布場所

（一財）消防試験研究センター高知県支部、県内の主な消防署、高知県消防政策課

受験願書の記入作成

危険物取扱者試験案内の内容を必ずご確認ください。（10～12 ページ「8 受験願書の記入例（A 面、B 面、B 面裏）」を参照）

試験手数料の払込み

試験手数料（非課税） 甲種 7,200 円 乙種 5,300 円 丙種 4,200 円

払込方法には、払込用紙での払込みと2次元コード経由での払込みがあります。（13 ページ「9 試験手数料について」を確認）

受験願書の提出

（一財）消防試験研究センター高知県支部へ郵送又は持参してください。

郵送の場合：受付終了日の消印有効。

（受付記録が残る簡易書留郵便又は、特定記録郵便をお勧めします。）

持参の場合：受付時間 8：30～17：00（土日・祝日除く。）

受験票の受取

試験日の約 10 日前に郵送します。記載事項を必ずご確認ください。（14・15 ページ「10 受験票及び写真について」を参照）

受験

写真を貼った受験票を必ず持参し、受験票記載の集合時間までに着席してください。試験についての説明を行います。（16 ページ「11 試験当日、その他の注意事項」を参照）

合格発表

受験者全員に結果通知書を郵送します。（16 ページ「13 合格発表」を参照）

免状交付申請の手続

免状交付申請書を高知県支部に郵送又は持参してください。（17 ページ「14 免状交付申請の手続及び免状の交付」を参照）

免状交付

申請後おおむね 1 か月以内に交付します。

書面申請 受付場所及び問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター高知県支部

所在地：高知市菜園場町 1-21 四国総合ビル 4 階 401 号 電 話：088-882-8286

受付時間：8：30～17：00（土日・祝日除く。）

- ◎ 受験願書はA面、B面及びB面裏があり複写式となっています。折り曲げたりしないでください。
- ◎ 黒色のボールペンで、正確に記入してください。
- ◎ 書き損じた場合は、横二重線を引いて、すぐその上に正しく記入してください。

申請者氏名は左詰めで記入し、濁点、半濁点は1マス使用
外国籍の方は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入

高知県への申請
は**高知**と記入

外国籍の方は
外国籍と記入

本籍コードは受験願書B面裏の都道府県等コード表に記載有
(高知は39)

日中連絡が取れる
電話番号を記入

メールアドレス
は任意

試験日の3ヶ月
以内に他の都道
府県で受験申請
又は受験した方
は記入

主なものに○

危険物取扱者免状
を取得している
方は、免状番号
(免状写真の下の
番号)を必ず記入

取得している種類
を全て記入
免状のコピーを
受験願書B面裏
に必ず貼付
※三種のみでも
必要
コードは受験願
書B面裏の都道
府県等コード表
に記載有

郵便番号・住所
は正確に
団地、マンショ
ンの名称まで詳
しく記入

【試験日】
P1 参照
【試験種類】
P3 参照
【受験地】
P1 参照
高知市又は
四万十市と記入

甲種受験者は
P4の
受験願書資格欄
記入略称を記入

試験の一部免除
の資格がある方
は、P6・P7を
参照し、該当する
事項に○

2種類以上の受験者は、それぞれの受験願書に他の種類を記入
受験願書はそれぞれ作成すること

危険物取扱者免状取得の有無について○

— 10 —

【B 面】

様式第25(第57条関係) 危険物取扱者試験受験願書

一般財団法人 消防試験	
申請者氏名	フリガナ
生年月日	大・期・平
郵便番号	
住所	
連絡先電話番号	
内線	

払込用紙で払込みの場合

当センター指定の払込み用紙を使用し、試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払込み（※日附印のないものは無効）「**代替払込受付証明書（お客さま用）受験願書貼付用**」を貼付

試験日	年 月 日
試験種類	甲 乙 丙 種 一 第 類
受験地	
申請受検資格	
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する)

◎払込用紙で払込みの場合

ここに
「代替払込受付証明書」を
はってください。

振替払込受付証明書（お客さま用） （郵便局・ゆうちょ銀行にて取扱い） ※交付後消滅・複製等を禁じます。 ※振込に成功しない場合は、お申し込みが取り消されます。	
払込金額	円
知人等からの代金送付	○ 是 ○ 否
一般財団法人	消防試験研究センター
〒00170-3-136220	
ご依頼人住所	
氏名	
職業	
（郵便局へは必ず捺印をお願いします）	
貼ってください	受験願書に
同封可能な証明書を添付 （各法人の消防試験研究センター のホームページをご覧ください。）	

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和7年4月1日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。

- ・2次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
- ・2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みにになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
- ・この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの2次元コードを使用してください。

利用できる決済手段： クレジットカード、コンビニエンスストアページー、PayPay、メルペイ

決済完了番号（18桁）

※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

[]	-	[]	-	[]	-	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
-----	---	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

備考

- 1 この用紙の大きさを、日本縦書きで記入すること。
- 2 本誌の裏には、本誌から得る郵送用宛名を記入すること。ただし、外国籍の方は、「外国籍」と記入すること。
- 3 捺印の際は、本人であることを示すこと。

願書識別番号：**402060720552**

※受験番号

A0554703

(B面)

【B 面裏】

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

各種証明書等をこの部分に貼付

都道府県等コード表

北海道01	福島07	東京13	山梨19	滋賀25	鳥取31	香川37	熊本43
青森02	茨城08	神奈川14	長野20	京都26	島根32	愛媛38	大分44
岩手03	栃木09	新潟15	岐阜21	大阪27	岡山33	高知39	宮崎45
宮城04	群馬10	富山16	静岡22	兵庫28	広島34	福岡40	鹿児島46
秋田05	埼玉11	石川17	愛知23	奈良29	山口35	佐賀41	沖縄47

乙種危険物取扱実務経験証明書は、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上で甲種を受験する方のみ必要

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	〇〇 〇〇	平成〇年 〇月 〇日生
取扱った危険物	第 4 類	品名 ガソリン、重油、軽油
取扱った期間	平成30年 1 月 15日から 令和 7 年 4 月 31日まで (7 年 3 月)	
製造所等の区分	・ 製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所	
上記のとおり相違ないことを証明します。		
証明年月日	令和 7 年 4 月 31 日	
事業所名	〇〇石油株式会社	
証明者	役職 代表取締役	印
	氏名 〇〇 太郎	
	電話 〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

事業所（会社等）の印

証明者の役職印又は私印

両方必要

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

裏

表

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

(B 面裏)

危険物取扱者免状を取得している方はコピーを貼付
（裏面に記載事項のある場合は裏面のコピーも貼付）※丙種のみでも必要

9 試験手数料について

(1) 試験手数料

試験手数料（非課税）は下表のとおりです。払込み方法は電子申請と書面申請で異なります。
一旦払込まれた試験手数料はお返しできません。払込み手数料が別途必要です。

甲 種	乙 種	丙 種
7,200 円	5,300 円	4,200 円

(2) 電子申請での試験手数料の払込み方法

次表の決済方法から選択できます。詳しくは（一財）消防試験研究センターホームページでご確認ください。

決済方法	備考
ページー（Pay-easy）	オンライン方式又は情報リンク方式
コンビニエンスストア決済	デイリーヤマザキ及びヤマザキデイリーストア（令和7年4月以降、POSレジ設置店のみ）、セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、セイコーマート
クレジットカード決済	VISA、Mastercard、アメリカン・エクスプレス、JCB、ダイナースクラブ
スマホ決済	PayPay、メルペイ

(3) 書面申請での試験手数料払込み方法

① 2次元コード経由で払込み

令和7年度以降に配布の2次元コード付き受験願書を使用し決済できます。決済方法は（2）の決済方法から選択できます。受験願書B面(P11参照)を確認しお申込みください。

② 郵便局（ゆうちょ銀行）窓口用紙で払込み

受験願書と一緒に受取った当センター指定の払込み用紙（郵便局（ゆうちょ銀行）窓口用紙）を使って、試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払込んでください。

【当センター指定の払込み用紙】

払込金額を記入

甲種 ￥7,200

乙種 ￥5,300

丙種 ￥4,200

※金額を訂正したものは無効
間違った場合は新しい払込用紙を使用

日附印のないものは無効

振替払込請求書兼受領証（受験者本人の控え）

「振替払込受付証明書（お客様用）」を受験願書B面に貼付

振替払込受付証明書(お客様用)を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書(お客様用)」を受験願書に貼付してください。

なお、再度払込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書(お客様用)」を発見し提出したときは、還付申請により先に払込まれた試験手数料をお返しします。

10 受験票及び写真について

(1) 受験票に関する注意事項（電子申請・書面申請共通）

- ◎受験票は記載内容を必ず確認し、写真を貼って試験当日に持参してください。
- ◎受験票が無い場合、写真が無い場合、本人と確認できない写真を貼っている場合は受験できません。
- ◎複数受験する場合は、受験票ごとに写真が必要です。
- ◎受験票の氏名欄は、受験者の氏名を楷書（かいしょ）で記入してください。

(2) 電子申請の受験票について

試験日の約10日前に申請時に入力されたメールアドレスに、受験票がダウンロードできる旨のメールを当支部から送信します。受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験当日必ずご持参ください。

【電子申請者用受験票】印刷した受験票の記載内容を必ず確認してください。

注意事項

- 次の場合は受験することができません。
 - (1) 受験票がない場合
 - (2) 受験票に写真を貼っていない場合
 - (3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
- 電話による合否の問い合わせには、応じられません。
- 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは、当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに緊急情報又は重要なお知らせとして掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して、同等する場合は緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 試験会場は全面禁煙です。
- 車・バイク・自転車等の場合はご注意ください。

山折りして裏面をのり付けしてください。

東京都渋谷区幡ヶ谷 1-13-20

危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載。6ヶ月以内に撮影したもの（正面、無帽、露骨露の上三分身像又はパスポート規格）しっかりのり付けしてください。（セロハンテープ不可）

受験番号	E2-0057	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ケケンアツタ ジョウ		
氏名	受験者氏名を「かいしょ」で記入してください。		
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[2/2] 14時30分集合 15時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇〇〇〇市〇〇〇123		
(試験室)	2階 〇〇教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

1315021211101E200579 免なし
001-06-0001 60002
試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E2-0057	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ケケンアツタ ジョウ		
氏名	危険物 次郎		
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[2/2] 14時30分集合 15時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇〇〇〇市〇〇〇123		
(試験室)	2階 〇〇教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者 居住所	東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル19階		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。

- 1 受験票がない場合
- 2 受験票に写真を貼っていない場合
- 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なもので、大切に保管してください。

必ず写真を貼って、試験当日持参してください。

氏名を記入してください。

記載されている試験室に入室してください。

切り取ってください。

受験票(控)は合格発表の確認等に必要です。大切に保管してください。

申請者ご自身で、A4の用紙に印刷してください。
当センターからは郵送しません。
なお、印刷する際に拡大・縮小しないでください。
複数科目を受験する方は、それぞれ種別ごとに印刷してください。

(3) 書面申請の受験票について

試験日の約 10 日前に郵送します。受験票が届かない場合又は紛失した場合は、試験日の 2 日前までに当支部にお問い合わせください。受付時間：8：30～17：00（土日・祝日除く。）

【書面申請者用受験票】郵送された受験票の記載内容を必ず確認してください。

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E2-0054	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	タカノ アキラ		
氏名	危険物太郎		
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日 [2/2] 14時30分集合 15時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇123		
(試験室)	2階 〇〇教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

注：記載内容を再確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

**受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。**
 1 受験票がない場合
 2 受験票に写真を貼っていない場合
 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
 この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込み
 に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格)
しっかりとのり付けしてください。(セロハンテープ不可)

受験番号	E2-0054	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	タカノ アキラ		
氏名	危険物太郎		
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日 [2/2] 14時30分集合 15時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇123		
(試験室)	2階 〇〇教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

1315021211101E200544 免なし
001-06-0001 04603
試験当日、この受験票は回収します。

受験票(控)は合格発表の確認等に必要です。大切に保管してください。

必ず写真を貼って、試験当日持参してください。

氏名を記入してください。

記載されている試験室に入室してください。

ミシン目にそって切り離してください。

(4) 受験票に貼付する写真（免状作成時の写真にも使用します。）

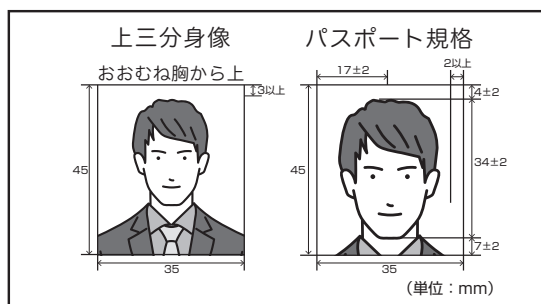
写真は受験時の本人確認及び合格後の免状作成に使用します。

次の【写真の条件】を満たす写真を受験票にしっかりとのり付けしてください(セロハンテープ使用不可)。

免状用として不適切な写真の場合は、写真の再提出を求めることがあります。

【写真の条件】

- ◎縦 4.5 cm横 3.5 cmの大きさ（縁なし）の顔が確認できる鮮明なもの
（カラー・白黒どちらも可）。
- ◎試験日の 6 ヶ月以内に撮影したもの。
- ◎正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景の上三分身像又はパスポート規格のもの。
- ◎裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入。



【悪い写真の例】

- ◎表面にキズがある写真 ◎コピーした写真 ◎画像処理（加工修正）を施した写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射等が写りこんだ写真
- ◎頭髪が目にかかっている写真 等

11 試験当日、その他の注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 試験当日は14・15ページを参考にして写真を貼った受験票を持参してください。受験票がないと受験できません。
- ② B又はHBの鉛筆、シャープペンシル、プラスチック消しゴムを持参してください。
※鉛筆又はシャープペンシル以外のものを使用して解答にマークした場合は、解答が読み取れませんので絶対に使用しないでください。
- ③ 電卓・テンプレート等の定規類及び携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は使用できません。また、これらの電子機器類を時計として使用することもできません。
- ④ 受験票に記載された集合時間までに入室し、受験にあたっての注意事項の説明を受けてください。
- ⑤ 試験会場によっては、試験室に時計がありません。腕時計を持参してください。

(2) その他の注意事項

- ① 台風等の自然災害や、事故等により日程や会場を変更する場合は、(一財)消防試験研究センターホームページに掲載します。特に気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対応して、試験日時を変更する場合等の緊急なお知らせは試験開始の2時間前までに掲示します。
- ② 当センターに一旦提出し、受理された受験申請書類は一切お返しできません。また受験願書受付期間以降は、申請した「試験日」と「試験種類」の変更、又は取消しができません。
- ③ 当センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習や参考書等の販売は一切行っていません。

12 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験は、いずれも試験科目ごとの正答がそれぞれ60%以上必要です（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く）。

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準を満たした方が合格となります。

13 合格発表

(1) 合格発表

- ① 合格発表日当日、受験者全員に結果通知書を郵送します。
(結果通知書が合格発表日から1週間たっても届かない場合は、当支部にご連絡ください。)
- ② 当支部の掲示板に、合格者の受験番号を掲示します。
- ③ 合格者の受験番号を、発表日の正午以降、当センターのホームページにも掲載します。

(2) 合格発表予定日

試験日	受験地	合格発表予定日
令和7年10月19日(日)	四万十市	令和7年11月6日(木)
令和7年10月26日(日)	高知市	令和7年11月13日(木)
令和8年1月25日(日)	高知市	令和8年2月12日(木)

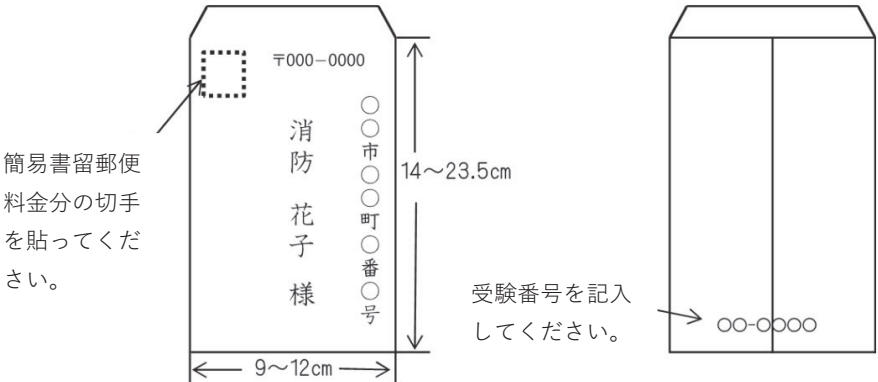
※受験番号や試験結果の可否、試験問題及びその解答に関する問い合わせには一切応じられません。

14 免状交付申請の手続及び免状の交付

(1) 免状交付申請の手続

試験に合格された方は、指定日（免状交付申請書に記載）までに、次の①～④の書類を（一財）消防試験研究センター高知県支部に郵送又は持参して免状交付申請を行ってください。

指定日を過ぎても申請できますが、試験日後6ヶ月以上経過して申請する場合は、新たな写真1枚が必要です。

提出書類	注意事項
① 免状交付申請書 及び 試験結果通知書	◎免状交付申請書と試験結果通知書は切り離さずに申請してください。 免状交付申請書の記載内容を確認し、誤りがある場合は赤字で正しく修正してください。 免状交付申請書に申請年月日、申請者氏名（合格者本人）、電話番号（日中連絡先）を記入してください。
② 免状交付手数料 高知県収入証紙 2,900円分	◎高知県収入証紙2,900円分を免状交付申請書裏面の手数料欄に貼ってください。 ※収入印紙ではありませんのでご注意ください。 高知県収入証紙の主な売りさばき所は次のとおりです（高知県庁ホームページで確認できます。）。 ●四国銀行・高知銀行の本店及び県内の主な支店 ●高知県交通安全協会（県内警察署内） ●高知県危険物安全協会（高知県消防政策課内） ●高知県庁消費生活協同組合本店及び県内各支部（県内各総合庁舎内）等 県外等で高知県収入証紙が手に入らない場合は、高知県支部にお問い合わせください。
③ 現在所持している 危険物取扱者免状	◎既に他の種類の危険物取扱者免状を所持している方は提出が必要です。 既得免状を紛失された方は再交付手続を、また本籍、氏名の変更が必要な方は書換の手続をしてください。この手続が完了しないと免状は交付できません。
④ 免状返送用封筒	◎新たに交付する免状を申請者に返送するための封筒です。 封筒（定型封筒：長さ14～23.5cm、幅9～12cm）の表面に住所氏名を記入し、免状を確実に届けるため簡易書留郵便料460円分の切手を貼り、受験番号を裏面に記入してください。 ※郵便料金は変更になる場合がありますので、必ず申請時の簡易書留郵便料金を確認してください。 窓口で免状の受領を希望する方は、必ず高知県支部にお問い合わせください。 【免状送付用封筒の記入例等】 簡易書留郵便を必ず受け取れる自宅(勤務先可)等の郵便番号・住所を記入してください。 

※免状に旧姓併記を希望する方は、事前に高知県支部にお問い合わせください。

(2) 免状の交付

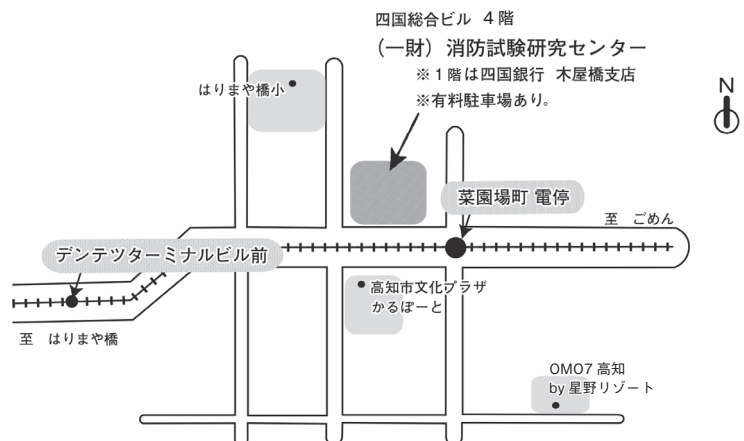
免状の交付については、交付申請書に記載しますのでご確認ください。

15 問い合わせ先

(1) 受験に関すること

(一財) 消防試験研究センター高知県支部

所在地：高知市菜園場町 1-21
四国総合ビル 4 階 401 号
電 話：088-882-8286
受付時間：8：30 ～ 17：00
(土日・祝日除く。)
※四国総合ビル有料駐車場あり。



(2) 電子申請に関すること

電子申請（インターネットからの受験申請）については、当センターのホームページに詳細な利用法や Q&A が掲載されています。電子申請の場合は、必ずこれらをご確認のうえ、お申込みください。
(一財) 消防試験研究センターホームページ <http://www.shoubo-shiken.or.jp>
なお、電子申請に関するトラブル等の問い合わせは下記までお願いします。

(一財) 消防試験研究センター電子申請室

専用電話：0570-07-1000（有料）
受付時間：9：00 ～ 17：00（土日・祝日除く。）

(3) その他

身体障害等により受験に際して必要な配慮（車椅子、補聴器等の使用など）を希望される場合は、受験申請をする前にご相談ください。なお、内容によっては、ご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確、かつ、安全に取扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

(1) 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

(2) 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取扱います。

別表1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		

別表2

化学の授業科目例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目

化学の授業科目の名称							
ア	アモルファス物性工学	エ オ カ	エレクトロニクス材料工学	カ	化工熱力学	カ キ	官能基変換論
	安全管理学		応化・プロセス工学		化工物理学		機器分析
	安全工学		回折結晶学		化工流体工学		機能高分子学
	安全防災工学		界面工学		化石エネルギー		機能性高分子材料学
イ	移動現象論		界面制御学		火薬学		機能性材料工学
	移動速度論		界面電子工学		ガラス工学		機能性触媒工学
	医薬品安全性学		界面物性		ガラス材料		機能性有機材料
	医薬分子設計学		科学史		ガラス状態論		機能セラミック論
エ	医用高分子機能学		核燃料工学		ガラス物性		凝固論及び結晶生成
	衛生工学		核燃料サイクル特論		環境汚染物質分析学		金相学
	衛生薬学		核融合概論		環境物質工学		金属学
	栄養学		核融合工学概論		感光物性論		金属加工学
	エレクトロセラミックス		化工熱工学		岩石学		金属工学

キ	金属材料学 金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面处理 金属物性	サ	材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理工学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元	セ	生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物工学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミック概論 セラミック材料工学 セラミック電子材料 セラミックプロセッシング セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	テ	電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学 同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学
ケ	計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論	ソ	相平衡論 相変態論 素材工学 耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 超高温材料 調剤学	ト	毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学
コ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	ス	水質学 製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学	タ	耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 超高温材料 調剤学	ニ	ニューセラミック学 燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学
ク	原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料	セ	水質学 製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学	チ	超高温材料 調剤学	ハ	バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論
サ	細胞培養学	ス	水質学 製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学	テ	鉄鋼材料学 鉄鋼表面处理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学	ヒ	非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学

ヒ	表面分析 肥料学	フ	分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物科学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ム	無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学	ユ	有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミクス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学	ヘ	平衡論 平衡・反応論	メ	免疫薬剤学	ヨ	窯業工学 窯炉工学
		ホ	放射線計測学 放射線物性計測学	モ	木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学	リ	粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー
		マ	膜機能工学 マテリアル工学	ヤ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	ロ	
		ミ	水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論	ユ	有機機器分析 有機機能性材料		

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

〇〇第 号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

〇〇 年 月 日 入学 〇〇科〇〇コース
〇〇 年 月 日 修了

氏名 〇〇 〇〇
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 〇〇 年 月 日 号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1,700時間

上記のとおり証明する。

年 月 日
(専修学校の所在地)

〇〇専門学校 学校長 氏名 〇〇 〇〇印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

〇〇第 号

単位修得証明書

〇〇 年 月 日 入学 〇〇部 〇〇科
〇〇 年 月 日 修了

氏名 〇〇 〇〇
年 月 日 生

化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。

年 月 日

〇〇大学 学長 氏名 〇〇 〇〇印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

